

3年生 学年通信 (タイトル未定)

No.2 令和5年 4月28日

見方を変える、そして自分の短所を補う方法を知る

先日の授業参観で行われた道徳の授業では、『ひび割れ壺』という題材から、『自分の短所が見方を変えれば長所とすることもできるのではないか?』ということを学習しました。みなさんは、自分の短所について、見方を変えること（リフレーミング）ができたでしょうか？

今回は、私自身の昔話をさせていただこうと思います。私は、小中学生の頃、『自分がやりたいと思うことがあると周りが見えなくなること』が短所でした。（今もあまり変わっていないかもしれませんが…）先日の授業の内容で言えば、リフレーミングしてみると『一生懸命になれることがある』『一心不乱に努力できる』といった前向きな言葉（長所）に置き換えることができるかもしれません。ただし、現実にはそう甘くなくて、周りにたくさん迷惑を掛けてきたし、自己主張が強く、自分の思いを押し付けてしまうことが原因で、人間関係でたくさんの衝突を経験してきました。

中学校2年生のときに、合唱コンクールの指揮者を務めることになりました。指揮者として、クラスをまとめるというよりも、どうしたら合唱がうまくなるかしか見えずに、改善点を一方的に指摘することしかできない指揮者でした。当然、耳が痛いことしか言わないですから、クラスはなかなかまとまりません。私自身も、うまくいかない合唱の時間が、次第に苦痛の時間になっていきました。

そんなとき、ある友人から、『それだけ強い思いがあるのであれば、みんながどう思うかを先に聞いてみたらいいのに』と助言をもらいました。その助言を受けてからは、まずは、パートリーダーを中心にクラスメイトの考えを聞いてから、自分の感じたことを伝えるようになりました。すると、不思議なほど、クラスはまとまるようになり、そして、何よりも私自身も合唱の時間が楽しく感じるようになりました。

自分の短所を長所に言い換えることは、とても大切なことです。少しでも前向きに学校生活を送ってほしいと感じます。一方で、大人になるにつれて、自分の短所を理解した上で、短所を補うためには、『どのような行動や考え方ができるとよいのか』を自分自身が知っていることも大切なことです。自分の短所を補う方法を理解していることは、もしかしたら何よりもあなたの長所になるかもしれないからです。

さて、先ほど登場した友人とは、中学校を卒業後、同じ高校に進学し、大学からは別々の道に進みましたが、今でも年に一度ぐらいは会うことがあります。お酒が入ると、決まって彼に言われます。『お前、あの時以来、変わったよな』と。私は、いつも恥ずかしい思いをするわけですが、そんな素敵な友人に出会えたことに心から感謝しています。

まだまだ新しい環境に慣れない人もいるかもしれませんが、義務教育最後の一年です。目の前の進路や学習に追われるだけでなく、新しい出会いを楽しみながら、素敵な友人を見つけてください。今年も一年間、よろしくお願いします。

(1組担任 浅野 慶二)

3年生になって… (くんちゃん日記より一部紹介)

3年生になったけど、今これを書いている時も実感はわかないままである。でも、集会で集まって、後輩たちの姿を見ると、「ああ、3年生になったんだ」とは思う。3年生としての自覚をもつときは人によって違うけど、きっと私は後輩に関わることで、3年生としての自覚をもつのだと思う。だから私は、残り少ない部活動の時間を、後輩たちと関わることに使おうと思う。どんなときも慕われるように、手本になれるように、気を引き締めたい。また、卒業したら少しずつ離れていってしまう友だちのことも大切にしたい。最後に笑って別れられるように、悔いがないように生活していきたい。何か後悔して、卒業しないように一年間を全力で楽しんで過ごそうと思った。



(1組)

今年僕は3年生となり、最後には受験や卒業があり、それで中学校生活は終わってしまう。その前に最後の年に頑張りたいことを考えてみた。まず一つ目は部活。部活は夏休みで終わってしまい、残る大会は少ししかない。今のメンバーで部活をすることは、今しかできないので、全力プレーで悔いの残らないようにしたい。二つ目は勉強。勉強は今年で終わらず、高校になってもその先も続く。高校の新たな生活のために、今年もがんばって、来年につなげたいと思う。最後は友だちづくり。自分は初対面で話すことが苦手で、去年はクラス全員の人と話すことができなかったのも、今年はいくつもの人と関わり合っていきたい。あと一年しかない中学校生活。僕は今を楽しむためにも、また違う生活につなげていくためにも、今年を精一杯つなげていきたい。

(2組)

私は始業式の日ドキドキしながら、クラス表の紙を見た。自分の名前を見つけ、友だちの名前も探した。しかし、1、2年と仲良かった子とは全員離れてしまっていた。私はとても残念な気持ちになったと同時に新しい友だちをたくさん作ろうとも思えた。その後、新しい教室に着き、新しい担任になり、新たな気持ちで初日を終えた。金土日があつという間に過ぎ、学年集会や離任式でたくさんの先生方の話を聞いて3年生の目標を決めた。一つ目、毎日こつこつ勉強すること。二つ目、やるべきことは後回しにしない。三つ目、部活や行事で悔いを残さないよう全力でやる。四つ目、楽しい思い出をたくさん作る。この四つの目標を達成できるように、一年間頑張りたい。

(3組)

いよいよ3年生になり、“受験”という言葉に重みを感じてきた。今までにない“新しい体験”があると共に、“今年最後”という体験もある。1、2年生で当たり前を楽しんでいたことが、今年で終わってしまうと思うときみしいような気もするけれど、最後だからこそ、今まで以上に楽しんで何か大きな経験になればよいと思った。それと同時に、受験や修学旅行など新しい体験も全力で頑張っておきたいと思った。中学校生活も今年で最後なので河井先生もおっしゃっていたように、いろいろな人に感謝して日々過ごしていきたい。

(4組)

「今日から3年生だ！！」クラスが発表されて思った。春休み中は3年生という実感がなく、特になにも感じなかったが、学校に来ると期待や不安でいっぱいになった。クラスには、仲の良い友だちやまだ話したこともない友だちもいた。今年は体育大会や合唱コンクールなどが、中学生最後の行事となるので、できるだけたくさんの人と仲良くして、一つ一つの行事を成功させていきたいと思う。

今年は「何事にも全力で取り組む！！」を目標として頑張りたい。勉強や行事、部活動に全力で取り組み、達成できたときの喜びや達成できなかったときの悔しさを表現し、仲間と共有して最高の一年間にしたい。(5組)



修学旅行の準備を進めています！

新しい学級となり、早々に修学旅行のバス座席を決めました。また、最近では1日目のホテル、2日目のペンションの部屋割りを決めたり、コース別バス分散学習の班決めや係分担決め、行動計画を立てたりしています。旅行は、ただ行くだけではなく、こうして準備を重ねることがとても楽しく、そして大切なのだと思います。今後もディズニーランド分散学習の班決め活動やしおりを使った指導など、準備を進めていきます。スローガンの「ブルーの物語～自然と文化を大切に～」のように、自然と文化を大切にする気持ちを持ち、少し周りの様子を見て、優しい声が掛けられる…そんなことをみんなができれば、きっとこの旅行は成功するでしょう。

保護者の皆様へ

先日は、お忙しい中、修学旅行説明会にご参加いただきありがとうございました。資料等を読み返して、ご不明な点や疑問点がございましたら遠慮無く担任までお尋ねください。また、提出をお願いさせていただいている書類（次に記載の①～③）がございます。お子様を通じて、期日までにご提出いただきますようお願い申し上げます。

- ①修学旅行参加同意書
- ②緊急連絡先
- ③名古屋駅への集合方法確認票

①～③すべて5月2日（火）まで

<5月分集金についてのお知らせ>

給食費・ミルク費(4、5月分)	9,142円
スポーツ振興センター加入費	460円
進路ファイル代	212円
朝学習・ファイル代	1,980円
PTA会費(4、5月分)	600円
	<hr/>
	12,394円

引き落とし日

5月15日(月)

*残高のご確認をお願いします。
手数料が10円かかります。